

製造

パソコンリプレイスに伴い全国35拠点から回収買取

事例内容 情報機器の買取・回収・データ消去

ご予算に合わせて拠点毎の回収方法をご案内

回収方法	1 自社便	2 ボックス	3 置きカーゴ	4 集荷	5 直送※1
運送会社	ブロードリンク	ヤマトボックス チャーター	ブロードリンク 又は協力会社	佐川急便	お客様 指定業者
PC台数の目安 (ノートPC換算)	小口~大口 上限なし	中口 約50~150台	中口 約50~150台	小口 5台前後	小口 5台前後
回収日数の目安	7営業日	3営業日	7営業日以内 (ご連絡後調整)	5営業日	任意日数 (お客様都合)
荷姿	 セキュリティカーゴ※2	 カーゴ	 セキュリティカーゴ※2	 折り畳みコンテナ	 段ボール等
運搬仕器の手配	当社が持参	ヤマトが持参	当社が持参	当社が送付	お客様にて
施錠の方法	 暗証番号鍵	 フルカバー・封印	 暗証番号鍵	 南京錠	 テープ
個数・個体確認	・現場で1台1台の個数を確認。 ・リストに沿っての確認も対応。	・現場で回収時に個数確認にも対応。	・着荷後、センター内で個数確認。 ・入荷商品の情報をご提出。	・着荷後、センター内で個数確認。 ・入荷商品の情報をご提出。	・着荷後、センター内で個数確認。 ・入荷商品の情報をご提出。

検討課題

数年に一度のパソコンリプレイスに伴い、各拠点のパソコンを入れ替える必要がございました。台数の多い拠点と台数の少ない拠点とは100台単位で数が変わる事から、導入するパソコンも処分するパソコンの対応も一律全国出張・回収で対応すると予算上難しいとの事でご相談いただきました。

ご予算に合わせて拠点毎の回収方法をご案内

自社回収便、提携回収便、小口回収便を合わせてPCリプレイスのコストを削減。すべての回収方法で安全対策を実施。

解決

処分PCを保有している拠点は全国に35拠点あり、100台以上ある拠点は7拠点、50台前後の拠点は15拠点、10台未満は13拠点ありました。機器リストによる買取見積りの提出に加え、先方の処分予算に合わせて拠点毎に回収方法をご提案。

- 100台以上ある7拠点は、自社セキュリティ回収便で訪問回収を実施。
- 50台前後の15拠点は、提携会社のチャーターボックス回収を手配。
- 10台未満の13拠点は、小口集荷回収をご依頼。

安全面としては、自社物流はその場でリストに沿った機種確認と台数カウントした上で、セキュリティカーゴに積荷して暗証番号施錠をして回収。

50台前後のチャーターボックス回収は提携会社がその場で個数を確認し、施錠してカーゴ自体をカバーで覆って回収する手配をいたしました。

10台未満の小口の拠点には事前に折り畳みコンテナボックスと鍵をお送りし、パソコンを中に入れて外から施錠していただき、お近くの配送会社に回収依頼をお願いいたしました。

3か月で全体で2,000台を回収し、テクニカルセンター着荷後に中身を開封し機器と数をリスト化してお客様に提出。検品後に業務用ソフトウェアによるデータ消去を実施して1台毎のデータ証明書を発行。

懸念されていた回収コストと安全面をクリアして全数を買取させていただきました。

ポイント

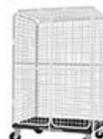
台数に応じた回収方法

3通りの回収方法

すべてに安全対策

2,000台買取

パソコンリプレイス



自社回収使用のセキュリティカーゴ



回収には自社便、提携便2種類を利用